

公益社団法人日本心理学会

# 資格申請の手引き

## 2014年度改訂版

### 目 次

認定心理士資格の基礎条件	2
基準改定について	2
必要な認定単位数について（単位認定基準）	3
申請科目名例一覧	4, 5
認定心理士資格申請の流れ	6
必要書類の確認	6
様式 1 認定心理士資格認定申請書の作成	7
様式 2 履歴書の作成	8, 9
様式 3 心理学関係科目習得単位表の作成	10, 11
様式 4 基礎科目C領域実験・実習リスト作成	12
様式 5 審査料払込控貼付用紙・IDカード用写真添付用紙	13
官製はがきの作成	14
申請書類の送付	14
Q & Aよくあるご質問	15, 16

# 認定心理士資格の基礎条件

認定心理士資格の取得には以下の**3条件**を満たす必要があります

※詳細は**認定心理士関係諸規則**を参照してください。

条件  
1

**四年制大学を卒業し学士の学位を取得  
もしくは  
大学院修士課程を修了し修士の学位を取得**

条件  
2

**16歳以降通算2年以上  
日本に滞在した経験を有していること**

条件  
3

**認定心理士認定資格細則が指定する  
心理学関係の所定の単位を修得**

## 基準改定について

この手引きは、**2014年の基準改定**に基づいています。

主な改定点	改定前	改定後
基礎科目的単位数	a, b領域それぞれ4単位以上 c領域3単位以上	a, c領域それぞれ4単位以上 b, c領域の合計が8単位以上
単位分割申請	—	b, c領域にまたがる科目は単位を分割して申請可能
シラバスの提出	b, c領域	a, b, c領域

※2019年3月31までに、申請書類が日本心理学会事務局に到着したものに限り、旧基準での審査が可能です。

旧基準での審査を希望する場合は、「**資格申請の手引き 第4.1版**」を参照し、旧書類で申請をしてください。

# 必要な認定単位数について（単位認定基準）

基本主題と副次主題 ➡ 申請科目名例一覧 (p.4) 参照

基本主題：各領域で認定心理士に求められる最も重要な必修的知識または技術の科目

副次主題：基本主題としては認められないが、当該領域に含まれる科目

※副次主題の認定単位数は開講単位数の半数となります。

## 基礎科目 (a, b, c 領域)

必要な認定単位数は以下の通り

a領域 4 単位以上  
bc領域：8 単位以上

かつ

最低 4 単位分は  
c領域の単位

a領域の科目について

領域全体で、心理学の基礎分野を満たすこと

c領域の科目について

実験的方法で知覚や認知、社会など基本的な内容の課題を4つ以上含む計6課題以上。

各課題について標準的レポート<sup>\*1</sup>を作成していること

\*1 各課題について目的、方法、結果、考察を含むものであること

## 選択科目 (d, e, f, g, h 領域)

必要な認定単位数は以下の通り

5 領域のうち、3 領域以上で、  
それぞれが少なくとも 4 単位以上（必ず基本主題を含むこと）

かつ

d, e, f, g, h 領域合計16単位以上

## その他の科目 (i 領域)

必ずしも単位は必要ではない。卒業論文・卒業研究は 4 単位まで申請可能。

## 総単位

必要な認定単位数は以下の通り

総単位36単位以上

# 申請科目名例一覧

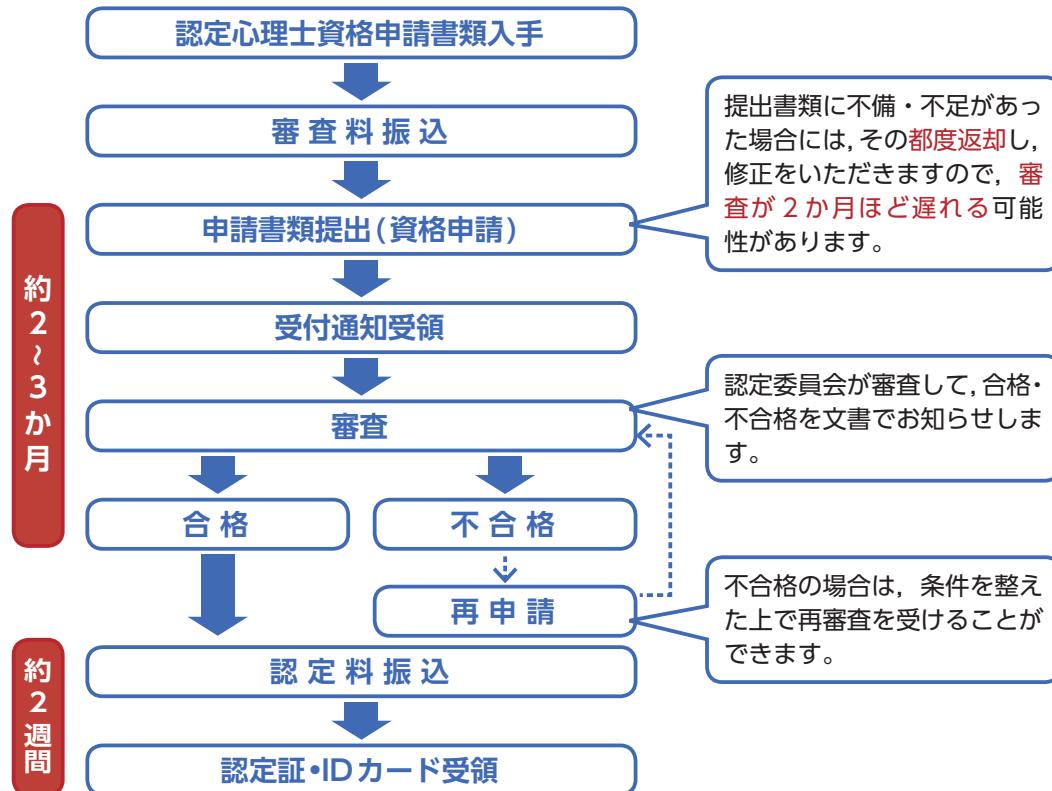
※以下の一覧は申請科目の例です。

認定委員会では、科目名ではなく申請科目の内容で審査を行います。

領域	該当科目例		該当しない 科目例	単位
	基本主題	副次主題		
基礎科目	<b>a:心理学概論</b> 心理学を構成する主な領域に関し、均衡のとれた基礎知識を備えるための科目	心理学概論	心理学史	特定の基礎領域の特殊講義
		教育心理学概論	社会心理学概論	特定の心理学学説中心の講義
		基礎心理学	学習心理学概論	特定の専門的な講義
		一般心理学	人格心理学概論	心理学でない社会学系、政治学系、哲学系、医学系の人間論や行動科学
		行動科学概論	発達心理学概論	
		行動科学	臨床心理学概論	
	<b>b:心理学研究法</b> 心理学における実証的研究方法の基礎知識を備えるための科目	心理学研究法	心理学との関連の薄い一般統計学	コンピュータ利用のため的一般情報処理教育
		教育心理学研究法	心理学実験を目的とした情報処理技法	プログラミング言語実習
		心理学実験法	教育評価法	社会調査法
		実験計画法	社会調査法	(心理学的内容ではないもの)
	<b>c:心理学実験実習</b> 心理学における実験的研究の基礎を修得するための、心理学基礎実験、実習の科目	心理学基礎実験	心理学的実験	社会学的研究法
		心理学実験	臨床心理学実習	
		心理学実験実習	心理学実験を対象としたコンピュータ実習	
		心理学実験演習	社会調査法実習	
		行動科学基礎実験	(心理学的内容のもの)	
		人間行動学実験実習	フィールドワーク実習	
基礎科目小計				合計12単位以上

	領 域	該当科目例		該当しない 科目例	単 位
		基本主題	副次主題		
選 択 科 目	d:知覚心理学・学習心理学	知覚心理学 感覚心理学 認知心理学 学習心理学 思考心理学 認知科学（心理学的立場による）	情報処理心理学 数理心理学 言語心理学 感情心理学 行動分析学	色彩心理学 人間工学	心理学概論 教育心理学概論
	e:生理心理学・比較心理学	生理心理学 比較心理学 動物心理学	比較行動学 精神生理学 神経心理学	神経生理学 行動薬理学 動物生態学 行動生理学	一般生理学 動物学
	f:教育心理学・発達心理学	教育心理学 発達心理学 児童心理学 青年心理学 生涯発達心理学 教育評価 こども学（心理学的立場による） 進化心理学（心理学的立場による）	教育測定 教科学習心理学 教授心理学 学校心理学 発達臨床心理学	教育工学 学業不振児の心理 教師の心理 親子関係の心理	教育学的講義 社会福祉論的講義 心理学者によらない児童学 心理学者によらない老人学 一般心理学 心理学概論
	g:臨床心理学・人格心理学	臨床心理学 人格心理学 性格心理学 健康心理学 福祉心理学 異常心理学 精神分析学 自我心理学 心理療法 行動療法 カウンセリング 面接技法	児童臨床心理学 障害者心理学 行動障害論 適応障害論 適応の心理 臨床心理学実習 心理検査実習 犯罪心理学 非行心理学 矯正心理学 教育相談	精神医学 行動医学 心身医学 精神保健学	精神病学 薬理学 医学・薬学的講義
	h:社会心理学・産業心理学	社会心理学 実験社会心理学 集団心理学 グループ・ダイナミックス 心理学の人間関係論 対人関係論 対人行動論 対人認知論 コミュニケーションの心理学 マスメディアの心理学 家族心理学 コミュニティ心理学 環境心理学	産業心理学 組織心理学 労働心理学 消費者の心理 職業心理学 文化心理学 広告心理学 交通心理学 ビジネス心理学 化粧心理学 被服心理学 社会心理学調査実習	社会学的な社会心理学 心理学的な労働科学	社会学的視点の環境論、職業論、労働科学、マスコミュニケーション論
	選択科目小計				5領域計 16単位以上
その 他	i:心理学関連科目、卒業論文・卒業研究	複数の領域に関わる心理学関連科目 卒業論文 卒業研究			卒論は最大4単位
	総 計				総計36単位以上

# 認定心理士資格申請の流れ



## 必要書類の確認

申請書類作成の前に、以下のものを用意してください

用意するもの	
● 様式 1～5	計 5枚
● 成績証明書（コピー不可）	1通
● 卒業（見込）証明書（原本） または卒業証書のコピー	1通
● 写真（縦3cm × 横2.5cm）	2枚
● 審査料 <b>11,000円</b> を払い込んだ受領証のコピー	1枚
● 基礎科目a, b, c領域のシラバス	科目ごと
● ハガキ	1枚

必ず原本を開封してお送りください  
→コピーは認められません

卒業証明書であれば原本  
→コピーは認められません  
卒業証書（学位記）であればコピー

郵便振替口座：00180-4-543408  
加入者名：公益社団法人  
日本心理学会認定委員会

※上記書類は必ず**角2サイズ**の封筒で送付してください

書類作成上の  
注 意

申請書類は必ず**ボールペン**で記載してください。  
修正は、二重線訂正印ではなく、**修正液等**で修正してください。

# 様式1 認定心理士資格認定申請書の作成

申請者氏名は、必ず**自筆**で記載

様式1

## 認定心理士資格認定申請書

作成日、氏名を記入し、捺印

公益社団法人 日本心理学会理事長 殿

私は公益社団法人日本心理学会認定の認定心理士資格を得たいので、  
必要書類を添えて申請いたします。

2014 年 4 月 1 日

申請者氏名

日心 太郎 

【提出書類】右欄で必要書類を確認してください。

チェック内容	チェック欄	A 大学卒業者	B 卒業見込み	C 会員優遇措置
① (様式1)認定心理士資格認定申請書 ※所定の様式1に記入し、署名・捺印したもの	<input checked="" type="checkbox"/>	要	要	要
② (様式2)履歴書 ※所定の様式2に記入し、顔写真(縦3cm×横2.5cm)を所定の欄に添付し、署名・捺印したもの	<input checked="" type="checkbox"/>	要	要	要
③ (様式3)心理学関係科目修得単位表 ※所定の様式3に記入し、署名・捺印した上で、指導教員(あるいは、専攻・コース等の責任者)により署名・捺印されたもの	<input checked="" type="checkbox"/>	要	要	
④ (様式4)基礎科目c領域実験実習リスト	<input checked="" type="checkbox"/>	要	要	
⑤ (様式5)審査料払込控貼付用紙・IDカード用写真添付用紙 ※「審査料」の払込受領書のコピーを貼付、IDカード用の写真挿し込み	<input checked="" type="checkbox"/>	要	要	要
⑥ 官製はがき ※宛先として住所・氏名を記入	<input checked="" type="checkbox"/>	要	要	要
⑦ 基礎科目a,b,cのシラバスのコピー ※様式3(上記③)の基礎科目a,b,cに記載した全ての科目的シラバスのコピー ※自分が受講した年度の講義のもの		要	要	
会員優遇措置の場合は担当科目的シラバス ※申請時点での本務校の担当科目的シラバス ※担当している科目的シラバスをコピーし、開講年度がわかる資料を添える				要
⑧ 成績証明書または単位取得証明書 ※出身大学が発行する単位履修を証明する書類、コピーは原則として不可	<input checked="" type="checkbox"/>	要	要	
⑨ 卒業証明書(B:仮認定の場合)は卒業見込み証明書 ※出身大学が発行する卒業証明書(原本)か、または卒業証書・学位記のコピー ※卒業証明書のコピーは不可	<input checked="" type="checkbox"/>	要	要	

申請書類送付前にチェック

## 様式2 履歴書の作成

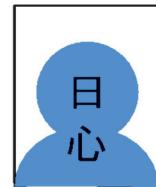
様式2

### 履歴書

1

ニッシン タロウ

氏名 フリガナ 日心 太郎 旧姓 \_\_\_\_\_



氏名(ローマ字)

(姓) Nisshin (名) Taro

生年月日

(西暦) 1984年 12月 31日 生 34歳

性別

(男)・女・その他・無回答

2

公益社団法人日本心理学会

会員  会員番号 130001

非会員

(当てはまる方に○をつけて下さい)

3

連絡先  
(自宅・勤務先) 〒113-0033 東京 都道府県

文京区本郷5-23-13 田村ビル2F

電話 03 (3814) 3953 Fax 03 (3814) 3954

e-mail nintei@psych.or.jp

4

勤務先・在学先: 公益社団法人 日本心理学会

5

学歴(申請科目を修得した大学について、□にチェックを記入して下さい)

- 1998年4月～2002年3月 日心大学 心理学部 心理学科 卒業
- 2005年4月～2006年9月 東都大学 文学部 文化研究科 科目履修
- 2014年4月～ 年 月 認定大学 教育学部 教育学科 在学中
- 年 月～ 年 月
- 年 月～ 年 月

6

2014年4月1日

以上のとおり相違ありません

氏名 日心 太郎

- 1 氏名, フリガナ, ローマ字, 生年月日, 性別を記入し, 顔写真(3cmx2.5cm) を添付

氏名の**フリガナ**を必ず記載してください。
- 2 日本心理学会会員である場合は「会員」に○をつけ, 会員番号を記入する。  
会員でない場合は「非会員」に○をつける。
- 3 「自宅」か「勤務先」のどちらかに○をつける。  
住所・電話・Fax・e-mailを記入

ここに記載する住所は, IDカードに記載されます。
- 4 勤務先・在学校を記入

未記入でも可です。
- 5 大学の在学期間を記入し, 大学名, 学部, 学科を記入  
**申請科目を修得した大学について**, □にチェックを記入

科目履修で単位を取得した場合は, その単位を取得した大学名の**在学期間**を記入し, 「**科目履修**」と記載してください。
- 6 作成日, 氏名を記入し, 捺印

仮認定で申請する場合は, 「**卒業見込み**」と記載してください。

氏名は, 必ず**自筆**で記載してください。

## 様式 3 心理学関係科目習得単位表の作成

心理学関係科目修得単位表						
領域	科目名	単位	年度	期間	内容	担当者氏名・職名・他の教育機関(No.) 基 副
a 心理学概論	心理学	2	2005	半期	心理学の概論(歴史・認知・学習・人格など)	北村 稔 教授 ① 2
	教育心理学 I	2	1999	半期	教育心理学の概説講義	心理 花子 教授 1
	心理学史	2	1999	半期	心理学史についての講義	大西 武 教授 1
b 心理学研究法	心理統計学 I	2	1999	半期	心理・教育のための統計法講義	大西 武 教授 2
	心理学研究法	2	1999	半期	心理学研究法の概説講義	大西 武 教授 2
	心理検査法実習	1/4	2000	半期	心理検査法に関する講義と実習	坂田 実沙子 教授 1
c 心理学実験	心理学実験	2	1999	半期	実習課題内容、レポートについては 様式4に記入すること	栗山 実 準教授 2
	心理検査法実習	3/4	2000	半期		坂田 実沙子 教授 3
	臨床心理学実習	2	2000	半期		中川 弘子 準教授 1
修得単位数小計 18			単位			認定単位数小計 15 単位
選択科目						
領域	科目名	単位	年度	期間	内容	担当者氏名・職名・他の教育機関(No.) 基 副
d 知覚心理学	認知心理学	2	1999	半期	認知心理学における基本的主題を中心とした講義	玉城 朗 教授 2
	学習心理学	2	1999	半期	学習心理学の理論と方法を中心とした講義	中野 三郎 教授 2
e 生理比較心理学	比較心理学	2	2005	半期	人間と動物の行動の比較を中心とした講義	木村 正 講師 ① 2
f 教育心理学	児童心理学	2	2005	半期	児童期の発達と環境との関係	古川 源太 教授 ① 2
g 臨床心理学	臨床心理学演習	2	2000	半期	臨床心理学を主題とした英語と日本語の文献講読演習	山田 政男 教授 2
	人格心理学	2	2000	半期	人格心理学の基礎と基礎的理論	白井 治 教授 2
	精神保健学	2	2000	半期	精神分析学の理論と方法についての講義	黒田 次郎 教授 1
h 社会心理学	社会心理学	2	2005	半期	社会心理学における基本的主題を中心とした一般講義	南 一郎 教授 ① 2
	産業心理学	2	2000	半期	産業心理学についての概説的講義	三好 京子 教授 2
修得単位数小計 18			単位			認定単位数小計 17 単位
その他の科目						
領域	科目名	単位	年度	期間	内容	担当者氏名・職名・他の教育機関(No.)
i 心理学卒業論文研究科	教育心理学演習	2	2000	半期	卒業論文の予備調査を行う	心理 花子 教授 2
i 小計	卒業論文	8	2001	通年	低学年における集団不適応の諸問題	心理 花子 教授 4
修得単位数小計 10			単位			認定単位数小計 6 単位
修得単位数総計 46			単位			認定単位数総計 38 単位
他の教育機関名(学科まで)						
申請者氏名 日心 太郎 (日心)				① 東都大学文学部文化学科		
				②		
				③		

## 書類作成の前に、**単位認定基準**を確認してください

1 記入日：書類の作成日を記入

成績証明書について、「開封無効」と記載のあるものもあるが、必ず開封し、科目名等を確認してください。開封しても有効です。

2 科目名：成績証明書の記載通り、**科目名**記入

3 単位：成績証明書の記載通り**開講単位数**を記入

b, c 領域について、科目を分割する場合は、「単位」欄に、「**分割した単位/開講単位**」として記入してください。

※例 心理学実験 4 単位を b1 単位, c3 単位で分割する場合、

b の「単位」欄には「**1/4**」  
c の「単位」欄には「**3/4**」と記載

4 年度：科目的**取得年度**を記入

5 期間：科目的開講期間を以下のように記入  
「通年」「半期」「集中」「その他」

6 内容：具体的かつ簡潔に記入

7 担当者氏名・職名：フルネームで、職名を併せて全て記入する（職名が不明の場合は職名のみ省略可）

8 「基」「副」：認定単位数を記入

「基」→基本主題→開講単位数が認定単位数  
「副」→副次主題→開講単位数の**半数**が認定単位数  
※例：「g 領域：精神保健：開講単位数 1 単位」  
→副次主題であれば、認定単位数は「**0.5**」

9 複数の大学で取得した単位を申請する場合

- 他の教育機関名の欄に、他大学の大学・学部・学科名を記入する（①～③）
- 該当機関の科目的担当者氏名の右端に①～③を記入する

a, b, c 領域の科目名、担当者氏名については、シラバスの科目名、担当者氏名と一致しているか必ず確認してください。

欄内に記入できないものは欄外へ記入してください。

担当者が同じ場合でも、省略せずに記入してください。（「同上」「//」「{}」などの省略記号は認められない）

10

- 各領域（a～i）の認定単位数小計を計算し記入
- 基礎科目（a～c）、選択科目（d～h）、その他の科目（i）の修得単位、認定単位小計を計算し記入
- 修得単位、認定単位の総計を計算し記入

「基本主題」、「副次主題」については必ず、**単位認定基準と申請科目名例一覧**を参照し、確認してください。

短期大学で取得した単位を申請する場合、4年制の大学に編入し、**科目認定を受けていること**で申請ができます。  
また、その場合は、短期大学科目的**認定・読み替えした証明書**、**短期大学の成績証明書**が必要です。

11

- 申請者氏名、大学名・学部名を記入、捺印（**署名は自筆**）
- 複数の大学で取得した単位を申請する場合は、他の教育機関名の欄に記入

## 様式4 基礎科目C領域実験・実習リスト作成

### 様式4 基礎科目C領域

#### 実験・実習課題リスト

※可能な限り空欄を埋めて下さい

①科目名

②担当者

③実験実習の内容項目

④レポートについて

a: 目的, 方法, 結果, 考察を含む標準的レポートを授業外に作成して提出

b: 目的, 方法, 結果, 考察を含む標準的レポートを授業中に作成して提出

c: 上記以外のレポート(感想文等)を提出

d: レポートなし

e: その他③の空欄に具体的に記述する)

⑤実験・実習におけるあなたの役割

A: 実験者と参加者(協力者)の両方になった

B: 実験者だけになった

C: 参加者(協力者)だけになった

D: 実験者にも参加者(協力者)にもならなかった

①科目名	②担当者	③実験・実習の内容項目	④	⑤
(例) 心理学実験実習	日心太郎講師	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ミュラー・リヤー錯視</li> <li>・質問紙の作成(SD法)と実施</li> <li>・鏡映描写</li> <li>・要求水準</li> <li>・短期記憶検索</li> </ul>	b a a a a	B C A C B
心理学実験	栗山 実准教授	<ul style="list-style-type: none"> <li>・鏡映描写</li> <li>・触2点閾</li> <li>・ミュラー・リヤー錯視</li> <li>・パーソナルスペースの観察</li> <li>・ストループ効果</li> </ul>	b a a b a	A A B B A
心理検査法実習	坂田 実沙子教授	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Y-G性格検査</li> <li>・知能検査</li> <li>・発達検査</li> <li>・神経心理学的検査</li> </ul>	b a a c	B A B D
臨床心理学実習	中川 弘子准教授	<ul style="list-style-type: none"> <li>・心理面接のロールプレイ</li> <li>・箱庭療法</li> <li>・投影法</li> </ul>	c a a	A B C

- ・①科目名, ②担当者を「心理学関係科目習得単位表(様式3)」と同一のものを記載
- ・③実験実習の内容項目を各科目について、可能な限り記入
- ・④レポートについて ⑤実験実習におけるあなたの役割を、③実験実習の内容項目で記入した実験実習の一つずつについて記入

## 様式 5 審査料払込控貼付用紙・IDカード用写真添付用紙

様式 5

### 審査料払込控貼付用紙・IDカード用写真添付用紙

#### 〈審査料払込控について〉

郵便局で払い込んだ審査料(11,000円)の郵便振替払込受領書のコピーを、下の欄に貼り付けてください。

貼付欄

**審査料11,000円を以下の口座に払い込み、  
受領書のコピーを添付**

**郵便振替口座：00180-4-543408**

**加入者名：公益社団法人日本心理学会認定委員会**

#### 〈認定心理士証（IDカード）用写真について〉

縦3cm×横2.5cmの写真の裏に氏名を書き、下の4カ所の実線に切込みを入れ、はさみ込んでください。



**IDカード用の顔写真（3cmx2.5cm）の裏に氏名を記載し、所定の場所にはさみ込む**

## 官製はがきの作成

官製はがきに**自身の住所**を記入してください

申請書類を確認後、事務局より、申請番号、委員会の日程をお知らせいたします。

## 申請書類の送付

**送付書類を様式1のチェックリストで確認してください**

送付書類を**角2サイズ**の封筒に入れ、以下の住所に**簡易書留**で送付してください

〒113-0033 東京都文京区本郷5丁目23-13田村ビル内

日本心理学会認定委員会

# Q & Aよくあるご質問

## 資格について

### Q1 認定心理士ってどんな資格？

A1 「公益社団法人日本心理学会」が認定する心理学の基礎資格で、大学で心理学に関する標準的な基礎知識と基礎技術を修得していることを認定するものです。この制度は、心理学専攻者としてのアイデンティティを持ち、専門性の向上に資するために設けられました。

### Q2 資格取得のメリットは何ですか？

A2 「心理学」という直接的名称が使われていない学部学科を卒業した場合でも、心理学の専門家として最小限の標準的基礎学力と技能を修得していることが証明できます。

### Q3 認定心理士の資格を取得すれば就職できますか？

A3 認定心理士は心理学の基礎資格であり、職能の資格ではありません。大学で心理学を専門科目としているということは証明されますので、そのことを生かした仕事は出来ると思われます。

### Q4 認定心理士資格の更新は必要ですか？

A4 更新の必要はありません。

### Q5 資格取得にお金はどれくらい必要ですか？

A5 資格審査には審査料11,000円が必要で、合格後、認定料を30,000円お納めいただきますと、認定心理士として登録され、認定証と認定心理士証（IDカード）が発行されます。

### Q6 心理学以外の学部・学科を卒業したのですが、資格取得はできますか？

A6 大学の他学部や他専攻を卒業している場合でも、認定基準を満たす科目的単位を取得していれば、認定心理士資格を取得することが出来ます。

## 申請について

### Q7 今から申請したらいつ資格がもらえますか？

A7 通常、書類を提出してから審査結果が通知されるまで2～3ヶ月かかります。書類の記載事項に不備がある場合や内容が不明確な場合、再提出を要請されることがあります。この場合さらに数ヶ月かかることがあります。

### Q8 何年も前に大学を卒業したのですが、資格の申請はできますか？

A8 卒業の時期に関係なく申請することができます。科目受講当時のシラバスが入手できない場合は、Q16を参照してください。

### Q9 海外の大学を卒業したのですが、申請できますか？

A9 申請することはできます。その大学が公的な高等教育に関する評価機関の評価（Accreditation）を受けていることを基準とし、取得単位を日本の大学での単位数に換算し申請していただきます。

### Q10 短期大学で取得した単位は申請できますか？

A10 短期大学等から編入し、その短期大学等で取得された単位を合わせて申請する場合、編入した四年制大学でその単位が卒業単位の一部として認定されている必要があります。編入した四年制大学で短期大学科目的認定・読み替えをした証明書が発行される場合は、その証明書を添付してください。認定・読み替えをした証明書が発行されない場合、認定単位として認められません。

**Q11 来年卒業するのですが申請できますか？**

**A11** 卒業年次で卒業見込み証明書が発行されれば申請ができます（仮認定申請）。ただし、申請時点までに必要単位を取得していることが必要です。

**Q12 他の資格の講習などの単位は認定されますか？**

**A12** 四年制大学で開講されている科目で、単位取得の証明書が発行される単位のみが認定対象です。

**Q13 心理学関係科目修得単位表は手書きでなければいけませんか？**

**A13** 申請書類の形式と同じものを作成していただければ、ワープロ等で作成してもかまいません。ただし、署名は自署でお願いいたします。

**Q14 どの科目がどの領域に該当するか教えてください。**

**A14** 申請された科目がどの領域に該当するかは、認定委員会で審査されます。単位認定基準を参考にご自身で判断していただくことになります。

**Q15 b, c領域にまたがる科目とは、どのような科目ですか？**

**A15** 1つの科目にb, c領域両方の内容が含まれ、その内容がシラバスに記載されている科目です。

**Q16 シラバスとは何ですか？**

**A16** 大学が発行しているその科目の具体的な授業内容、担当者などが記載されているもので、授業要綱・科目要覧などと呼ばれることがあります。

**Q17 基礎科目a・b・c領域についてシラバスが手に入らない科目があるのですが、どのように対処すればいいですか？**

**A17** ○受講年度以外の同内容のシラバスが入手できる場合

科目名・担当者氏名が違うだけで開講内容が同じ科目のシラバスが入手できる場合は、そのシラバスに科目名・担当者氏名の異なる理由を一筆お書き添えいただき、単位表にご記入いただいた名前をシラバスにお書き添えください。

○受講年度以外のシラバスも入手できない場合

a, b, cの各科目ごとに、科目名・担当者名・単位数・受講年度を明記し、履修した内容についてできるだけ詳しく記したものを作成し、同封してください（様式はa, b, c領域ごとにA4判1～2枚程度に横書き）。

**Q18 成績証明書は必ず必要ですか？**

**A18** 様式3に記載する全ての科目の単位取得が確認できる証明書類（原本）が必要です。

**Q19 審査料の受領証をなくしてしまいました。どうすればいいですか？**

**A19** 払い込んだ日付とどこの郵便局から払い込んだかを様式4の貼付欄に記載してお送りください。

**Q20 心理学関係科目修得単位表に科目数が多すぎて書ききれません。**

**A20** 他の領域の空欄に記載して頂き何領域の科目かを明記して頂いてかまいません。また、他の領域に空欄が無い場合は欄外に記載してください。

裏面への記載や2枚目への記載、紙を貼付けての記載は認められません。必ず表面一枚にまとめてください。

**Q21 卒業したのが何年も前で、心理学関係科目修得単位表の担当者氏名欄が記載できません。**

**A21** 審査は科目名・内容・担当者全てを対象に行っておりますので、出来る限り調べて書き込んでいただくようお願いしております。どうしてもわからない場合は、「担当者不明」と書き込み、欄外にその理由を書き入れてお送りください。ただし、担当者が不明の場合、その領域に該当するか判断が出来ず、認定単位として換算されない場合もあります。